

基本目標3 男女共同参画社会への推進体制づくり

重点プロジェクト3 男女共同参画意識を育むための体制づくり

次世代を担う子どもたちが、未来に希望を持ちながら健やかに成長できる地域社会を築くためには、家族のあり方や働き方等の多様性を受入れ、さまざまな分野において男女の意見がバランスよく反映される意識を育む体制づくりが必要です。そのために必要な取組を重点プロジェクトとして位置付けます。

重点プロジェクトを達成するための施策のうち主なもの

施策番号	施策名
64	職場体験・インターンシップ受入れの推進
72	審議会や各種委員会への女性の登用推進

重点プロジェクトを達成するため次のとおり指標を設定します。

指 標		現状値 平成27年度	目標値 平成33年度
男女プラン掲載事業の基本目標達成度*1			
考え方	体制づくりのためには男女プラン掲載事業を各課が着実に目標値に向かって取り組む必要があることから当該指標を設定し100%を目標値とした。	96.0%	100.0%
男女共同参画における行政の事業など取組について実習したインターンシップ学生の人数と本人評価による実習満足度			
考え方	これから社会人となる大学生の男女共同参画意識を育むためインターンシップを積極的に受け入れることを指標とした。なお男女プランの前半5年間で当初の目標値30人を達成したことから、今後も同規模の人数受入れに努めるよう目標値を設定した。	累計31人 100.0%	累計60人 100.0%
市の審議会や委員会における女性の割合			
考え方	政策決定過程において男女の意見がバランスよく反映されるよう指標とした。なお、都の「男女平等参画のための東京都行動計画」（計画期間平成24年度～平成28年度）での目標値（35%）及び平成27年4月時点での値（26.7%）や調布市の現状を勘案し目標値を設定した。	30.5%	40.0%

*1 男女プラン実施状況報告

基本目標 3 男女共同参画社会への推進体制づくり

主要課題 1 推進体制の充実

◎◎現状と課題◎◎

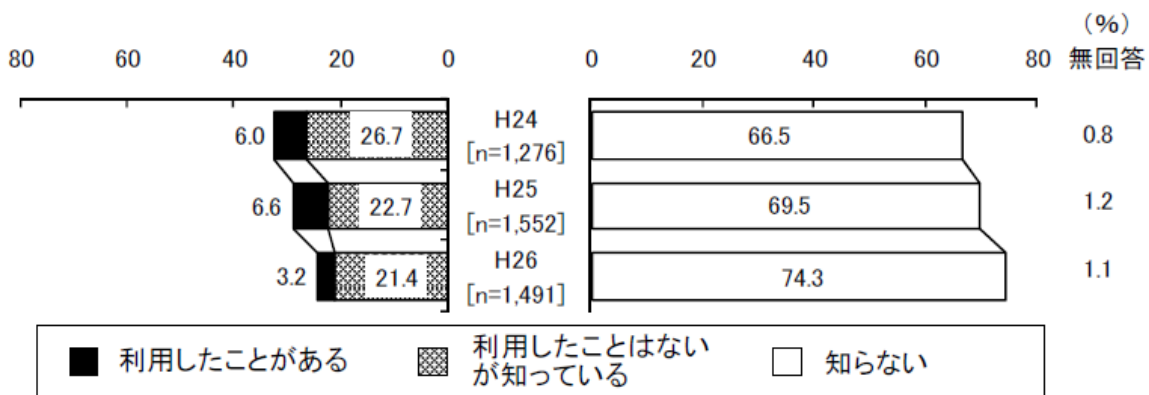
男女共同参画社会の実現に向けて推進体制を強化していくためには、拠点となる男女センターの充実と、男女プランを着実に進めていくことが重要です。男女センターでは、講座・講演会を実施し、様々な年代の男女を対象に男女共同参画の啓発を行っています。

市民意識調査では、男女センターの利用状況については「男女センターがあることを知らない」が 74.3%で平成 24 年度以降毎年増加しています。また、「利用したことがある」は 3.2%で、減少しています。（図 15）

男女センターの相談事業では、4 種類の相談のうち「女性の生き方相談」の利用が最も多く件数は過去 3 年間微増しています。（図 16）

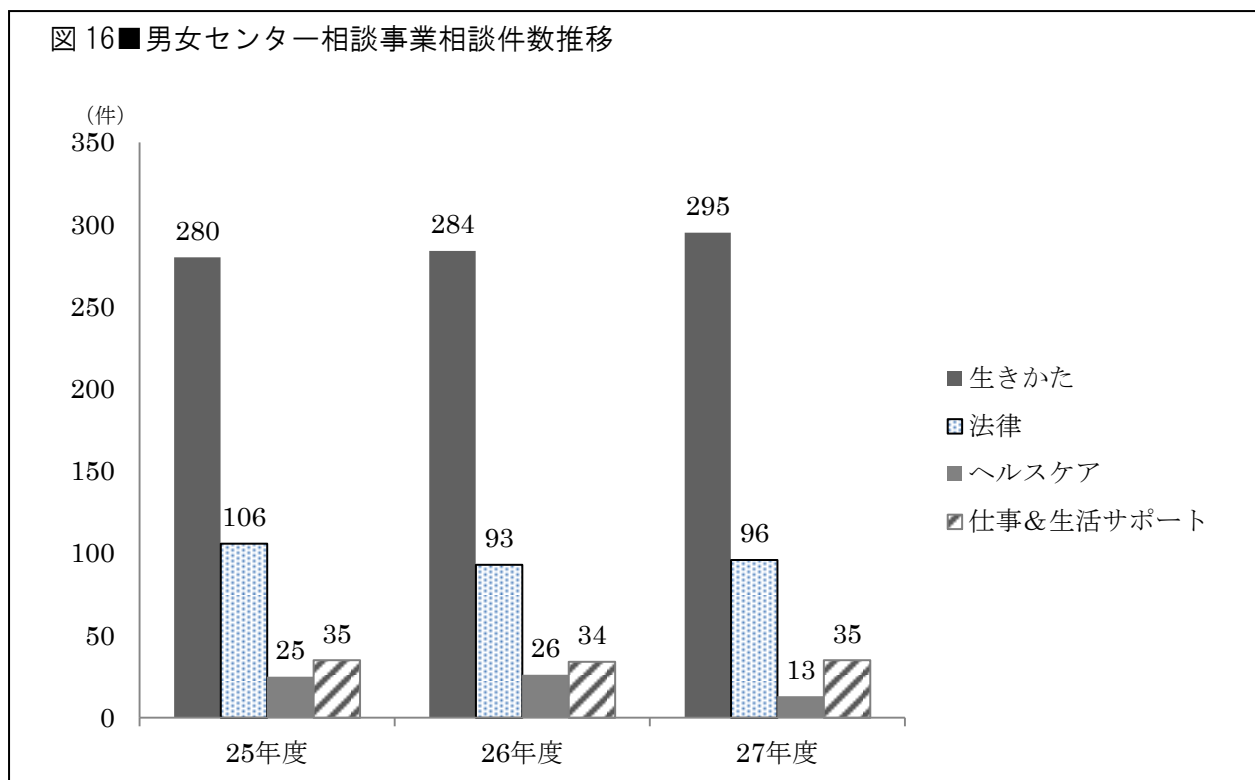
推進体制の充実には、男女センターが拠点施設として機能することが欠かせません。そのために、男女センターを知っている市民や、実施事業を利用する市民を増やし、男女センターが親しみやすい施設となることが求められます。相談や講座内容のニーズを的確に把握し、事業を充実させるほか、情報をさらに積極的に発信していきます。

図 15 ■ 男女センターの利用状況



市民意識調査報告書（平成 27 年 3 月）より

第3章 施策の展開



■ 平成 26 年度・27 年度男女センター事業

27 年度事業名	参加人数
男女共同参画の推進のための講演会「ヤマザキマリ流『とらわれない生き方』」	165 人
a n ・ a n 的防災のススメ～もしものために大事にしたいこと	30 人
男性初心者のための料理教室～料理を学んで楽しくコミュニケーション (全 4 回)	31 人
多様な性を知っていますか？LGBT 入門講座	26 人
「アラフォーママカフェ」 (子ども家庭支援センターすこやかと共催) (全 2 回)	80 人
「キャリア研究」についての講演	45 人
パパと子どもの料理教室	大人 12 人 子ども 12 人
ナイスボス&グッドパートナー研修	53 人
ママ×パパ×赤ちゃん☆スマイルカフェ in aona (全 2 回)	28 人
とにかくやってみる「コガネイチーズケーキ」起業ストーリー～子育て中でもあきらめない (産業労働支援センターと共催)	20 人
男女共同参画推進フォーラムしえいくはんず 2015 (市民参加事業)	205 人
出前講座 高校生が考える「からだ・こころ・かんけい」	41 人
パープル&オレンジリボンコンサート	140 人
展示 保育園お絵かき展, 多様な性, 知っていますか (パネル展), 王様の耳はロバの耳のあな展	-

基本目標 3 男女共同参画社会への推進体制づくり

■平成 26 年度・27 年度男女センター事業

26 年度事業名	参加人数
男女共同参画の推進のための講演会 “くらたま流” 明るいミライのために凹たれず生きる方法	86 人
オトコのカラダとワーク・ライフ・バランス	10 人
男性初心者のための料理教室～家庭&地域で居場所作り（全 5 回）	77 人
毎日が楽しくなれる頑張れる♪働く 30 代女子の仕事&ライフ術セミナー（全 3 回）	40 人
「ムーミンの国」に学ぶ！イクメンMIKKOのしあわせな子育て	21 人
子どもが育つ・大人も育つ，ゆるく・やさしく・つながって I 子どもの育ちに寄り添って（全 2 回）	41 人
子どもが育つ・大人も育つ，ゆるく・やさしく・つながって II イキイキ笑顔になりたい（全 2 回）	38 人
子どもが育つ・大人も育つ，ゆるく・やさしく・つながって III 両立を助ける家事のコツ（全 3 回）	39 人
子どもが育つ・大人も育つ，ゆるく・やさしく・つながって IV 職場復帰は情報収集から（全 2 回）	37 人
未来トークカフェ「生きるように働く～自分にとって幸せな働き方を考えよう」	13 人
おじいちゃんの孫育て～働くパパ・ママをサポートするために	8 人
働きたい！女性のための再就職応援講座（子ども家庭課と共催）（全 3 回）	21 人
どこかのだれかの話，じゃない。職場・学校の L G B T	14 人
子どもが幸せに過ごすために親が学んでおきたい 2 つのこと（全 2 回）	18 人
イベントに人をよびたいグループのための講座	16 人
女性のための起業セミナー（産業振興センターと共催）	23 人
男女共同参画推進フォーラムしえいくはんず 2014（市民参加事業）	424 人
学習会「DV 家庭に育つ子どもを見守るために」（子ども政策課と共催）	43 人
配偶者等暴力防止のための職員研修「二次被害を防ぐための DV 理解講座」	56 人
出前講座「高校生が考える『からだ・こころ・かんけい』」	235 人
パープルリボン&オレンジリボン・プロジェクト in ちょうふミニミニコンサート	127 人

施策の方向1 拠点施設「男女共同参画推進センター」の充実

施策番号	施策名	事業の概要	担当課
54	男女共同参画推進センター運営委員会の運営	市の拠点施設として「男女センター」機能を発揮できるよう運営委員会の充実に努めます。	男女共同参画推進課
55	親しみやすい施設運営	男女センターが、市民にとって「学ぶ」、「情報を得る」、「相談する」、「人とつながる」場所であることを明確に打ち出し、充実させることで、日頃から市民が安心してつながることができる場所となることを目指します。また、そうした男女センターの役割を指定管理者と市職員が共通認識を図り、維持・管理・運営します。	男女共同参画推進課
56	女性のための相談事業の充実	男女平等・共同参画推進の視点に立ち、生活面での悩みや心・健康のこと、家庭における暴力の問題、仕事の悩みや再就職等について、相談者自身が解決の糸口を見出せるよう相談事業の充実に努めます。	男女共同参画推進課
57	男女共同参画推進のための学習機会の提供の充実	保育付きや平日に限らない講座・講演会等の実施により、子育て中や就労に関わらずあらゆる世代に学習機会を提供します。	男女共同参画推進課
58	男女共同参画推進のための情報提供の充実	男女センターの関連図書・資料の収集、提供をします。また、男女センター通信やホームページの充実に努めます。	男女共同参画推進課
50 (再)	市民の交流・ネットワーク化の推進	地域における市民間の交流を推進し、男女共同参画の実現に向けてネットワーク化を図ります。	男女共同参画推進課
51 (再)	地域活動を担う女性リーダーの育成	地域における男女共同参画推進を図るための講座等を実施し、地域や審議会等で活躍できる女性リーダーの育成に努めます。	男女共同参画推進課

施策の方向 2 男女共同参画を推進する体制の評価とフィードバック

施策番号	施策名	事業の概要	担当課
59	男女共同参画推進プランの進行管理	各課で取り組んでいる男女プランの掲載事業の実施状況について調査・分析し、報告書を作成することを通じてプランの進行管理を行います。	男女共同参画推進課
60	男女共同参画推進プランの実施状況評価のしくみづくり	男女プランの実施状況を評価し、より有効な取組にするため、評価のしくみと各課へのフィードバックの方法を検討します。	男女共同参画推進課
61	男女共同参画に関する市民意識調査の実施	市の施策に活用するため、定期的に男女共同参画に関する市民の意識と実態の調査を行います。	男女共同参画推進課

主要課題2 市民意識の啓発

◎◎現状と課題◎◎

男女ともに個性を発揮して自分らしく生きていける社会の実現は重要ですが、実際の平等感については、まだまだ男性が優遇されていると感じる割合が高く、家事・介護・子育ては女性が分担する割合が高くなっています（図3・図12・図13）。

平成23年に発生した東日本大震災では、避難所において固定的性別役割分担意識が色濃く現われたり、女性用品の配布の課題、性的マイノリティや社会的に弱い立場にある方への配慮についての課題、性的暴行の事例についても報告されています。

災害はいつどこで発生するか分かりません。災害が発生したときに同じことが繰り返されないよう、平常時から男女がともに個性や能力を発揮して生きていける社会の実現を目指し、災害時にも性別にまつわる問題が生じないよう市民意識の啓発が大切です。

平成26年度、27年度の男女センター運営委員会では、災害時における男女センターの役割について検討し、提言をまとめました。安心安全な避難生活には男女共同参画意識のあるリーダーやボランティアなどの人材育成、男女共同参画視点での避難所運営の指針の周知や在宅生活者のニーズ把握、災害時に発生しやすい性別にまつわる不安への寄り添い、個々の心や生活の回復に資する相談、居場所、活動支援が必要です。またそうしたことが、行えるような地域連携や日ごろから市民に身近に感じていただけるような施設運営が求められます。

また、大人が男女共同参画に関する学習機会を持ち、誰もが自分らしく生きられる社会について考えるとともに、また、子ども達の成長過程のあらゆる場面で男女共同参画意識を育んでいくことが重要です。

男女センターでは、毎年中学生の職場体験や大学生のインターンシップ生を受け入れ、男女共同参画の意味や必要性を理解し、周囲の人に伝える人材となってもらえるよう取り組んでいます。

中学生が作成した男女共同参画を啓発する紙芝居作品



施策の方向 1 成長過程における男女平等教育の推進

施策番号	施策名	事業の概要	担当課
62	男女共同参画意識を育む保育園・学童クラブ等運営の充実	子どもたちが保育園や学童クラブでの生活を送る中で男女共同参画意識を育むことができるよう保育園・学童クラブ等運営の充実を図ります。	保育課 児童青少年課
63	男女とも個を伸ばすための教員研修の充実	教員の経験年数や職に応じた研修を実施し、教員の指導力の向上を図ります。	指導室
64	職場体験・インターンシップ受入れの推進	男女ともに将来の働き方について考えるきっかけになるよう中学生の職場体験・大学生のインターンシップの受入れを推進します。また、男女センターにおいては、男女共同参画社会の実現について考える機会を提供するため、積極的な受入れを推進します。	人事課 男女共同参画推進課 指導室

施策の方向 2 男女共同参画に関する学習と情報提供

施策番号	施策名	事業の概要	担当課
65	男女共同参画に関する統計・資料等の収集と情報提供の充実	男女共同参画に関する資料等を収集し、情報提供の充実を図ります。	図書館
66	家庭における男女共同参画に関する情報提供と男女ともに行う子育てへの支援の充実	社会教育情報紙の作成や、父母、これから子育てを始める方を対象とした講座等の際に家庭における男女共同参画推進のための情報提供に努めます。 また、市立小・中学校PTAの主催による家庭教育セミナーにおいて、核家族化、共働き家庭等多様化する家族形態に応じた講演会の開催を支援します。	健康推進課 社会教育課
57 (再)	男女共同参画推進のための学習機会の提供の充実	保育付きや平日に限らない講座・講演会等の実施により、子育て中や就労に関わらずあらゆる世代に学習機会を提供します。	男女共同参画推進課
58 (再)	男女共同参画推進のための情報提供の充実	男女センターの関連図書・資料の収集、提供をします。また、男女センター通信やホームページの充実を図ります。	男女共同参画推進課

 は重点プロジェクト施策

施策の方向3 ダイバーシティ（多様性）の推進

施策番号	施策名	事業の概要	担当課
67	多様な生き方についての講座等の実施	家族のあり方（結婚・離婚・非婚や子どもの有無等）や働き方等人の生き方について多様性を認め、一人ひとりの価値観を尊重できるようにしていくための講座等を実施します。	男女共同参画推進課
68	誰もが参加しやすい『市民参加』・『協働』のしくみづくり	参加と協働のまちづくりを進めるため、「調布市市民参加プログラム」の実践状況調査と結果の公表等、適切な進行管理とともに効果や課題の検証を行い、市民参加・協働の仕組みづくりにつなげます。	政策企画課
1 (再)	人権教育の充実	日々の人権教育をはじめ、人権教育推進委員会等会議の開催、人権教育推進指導資料等を発行し、人権教育としての男女平等教育の充実を図ります。	指導室 男女共同参画推進課
40 (再)	女性の就労に向けた支援と講座等の実施	経済的自立を目指して就職活動等を行う女性の相談に応じ、貸付・給付金制度の周知と利用促進を図るなどの支援を行います。また、再就職を目指している女性や、これから新たに就労を希望する女性を支援するための講座等を実施します。	男女共同参画推進課 産業振興課
41 (再)	女性の起業・創業への支援	起業支援セミナーや専門相談員による相談を実施します。	男女共同参画推進課 産業振興課
45 (再)	多様化する家族についての講座等の実施	家族形態の多様化が進む中、さまざまな家族のあり方について理解を深めるための講座等を実施します。	男女共同参画推進課
56 (再)	女性のための相談事業の充実	男女平等・共同参画推進の視点に立ち、生活面での悩みや心・健康のこと、家庭における暴力の問題、仕事の悩みや再就職等について、相談者自身が解決の糸口を見出せるよう相談事業の充実を図ります。	男女共同参画推進課

施策の方向 4 男女共同参画の視点を考慮した地域の防災対策

施策番号	施策名	事業の概要	担当課
69	防災対策における女性の参画推進	男女双方の視点で防災対策に取り組むため、地域防災計画の見直し・修正にあたっては女性の参画推進等、男女共同参画の視点の反映に努めます。また各避難所で男女共同参画視点での避難所運営がなされるよう、男女共同参画推進課では総合防災安全課と連携し男女共同参画視点での避難所運営に関する啓発物を作成します。作成したものは関係課において防災訓練や講座等で周知するよう努めます。	総合防災安全課 男女共同参画推進課 教育総務課
70	男女共同参画視点を持った人材の育成	避難所においても、在宅においても安全に安心して避難生活を送るために、ボランティアに携わる者に対し関係機関と連携し啓発を行います。	男女共同参画推進課
71	地域連携を基盤とした施設の弾力的な運用	男女センターでは、避難生活が長期化した場合などにおいて、避難所や在宅生活から一時離れて過ごすことのできる場や、事業の実施等、施設の弾力的な運用について検討します。	男女共同参画推進課
51 (再)	地域活動を担う女性リーダーの育成	地域における男女共同参画推進を図るための講座等を実施し、地域や審議会等で活躍できる女性リーダーの育成に努めます。	男女共同参画推進課

主要課題3 政策・方針決定過程への女性の参画促進

◎◎現状と課題◎◎

男女共同参画社会を実現するためには、男女ともに意思決定過程に参画していくことが不可欠です。

各国における男女格差を測るジェンダー・ギャップ指数*2016（Gender Gap Index：GGI）で、日本は144カ国中111位と低い水準にあり、政治参加は103位でした。

調布市における平成27年度（平成27年4月1日現在）の市議会に占める女性議員の割合は、35.7%となっています。（表1）

男女プランでは、市の政策・方針決定過程の1つである各種審議会・委員会において女性委員割合を40%以上とすることを目標として取組を行ってきました。しかし、平成27年度（平成27年4月1日現在）の割合は30.5%であり、未だ目標には達していません。（表2）

男女共同参画の観点や男女の多様な意見を反映した施策を推進する必要性から、女性委員の比率を増やしていくことは重要な課題です。そのために、女性に向けて審議会などに参画して力を発揮したいと考えるきっかけとなる情報提供を行うと共に、民間企業や地域活動を行う団体に対し、女性の方針決定過程への参画促進のため情報提供を行うことが必要です。

*ジェンダー・ギャップ指数（Gender Gap Index：GGI）

世界経済フォーラムが毎年発表するもので経済、教育、政治、保健の4つの分野のデータから作成される男女格差を測る指数をいいます。

表1 ■市議会に占める女性議員の割合

平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
32.1%	25.0%	25.0%	25.0%	35.7%

表2 ■審議会・委員会に占める女性委員割合

平成25年度	平成26年度	平成27年度
31.0%	30.5%	30.5%

施策の方向 1 各種審議会への女性の参画推進

施策番号	施策名	事業の概要	担当課
72	審議会や各種委員会への女性の登用推進	女性の意見を政策に反映させるため、審議会や各種委員会への女性の積極的な登用推進を図ります。 特に、女性委員がいない審議会等の所管課に対しての働きかけを強化します。	男女共同参画推進課
73	地域活動における方針決定過程への女性の参画推進	自治会・地区協議会等の地域活動における方針決定過程に女性が参画することを推進します。	協働推進課
74	企業における方針決定過程への女性の参画に向けた情報提供	市内事業所等に対して、方針決定過程への女性の参画推進に向けた情報提供を行います。	男女共同参画推進課 産業振興課
51 (再)	地域活動を担う女性リーダーの育成	地域における男女共同参画推進を図るための講座等を実施し、地域や審議会等で活躍できる女性リーダーの育成に努めます。	男女共同参画推進課

は重点プロジェクト施策